

現地レポート

福島県会津若松市



サンアグロ
SUN AGRO CO., LTD

安上がりで果形もバッチリ キュウリの追肥に千代田の液肥



越智正人さんは水稲とキュウリを栽培されている生産者です。
追肥として一般の液肥ではなく千代田化成を使用している理由と、使い方について伺いました。

安全でおいしいものを

「十二・三年前から栽培しています。減反がきっかけで作り始めました。福島県は日本一の夏秋キュウリの産地です。
越智さんのキュウリ作りに対するこだわりは、
「安全でおいしいものを作ることで」。



田んぼの中にキュウリのハウス

果形を揃える

「栽培するときには重要なのは『果形』です。まっすぐで根元から先つぼまで同じ太さのものでないと売れません。千代田を使うと果形が揃います。」「果形を揃えるには、肥料の効きかたがポイントになります。
「千代田はしっかり効くんです。曲がったキュウリは消費者が買ってくれません。」



「曲がったキュウリは買ってもらえません。」

追肥に千代田は安上がり

「このハウスは八畝です。最盛期には一日に三〇箱（一箱五キロ）収穫します。」「
収穫は一日二回、朝・夕行います。
「千代田を四キロ、水に溶かして灌水チューブで施肥します。これを三〜五日おきに行います。」「
果形が良くなることのほかにもう一つ、千代田を使う理由があります。
「千代田は一袋で五回分使えます。液肥は一回でかなりの量を使うので、とても一箱五回も使えません。コスト的にも千代田のほうが安上がりです。」



「よく溶けるから安心して使えます。」



葉かきも重要な作業



ピンツとした巻きひげは根が元気な証拠

使い始めて一〇年 これからもずっと

「きっかけは業者さんからの紹介でした。それからもう一〇年になりました。」「
以前はトマトやいちごも栽培されたことがありますが。
「千代田は良く効き、果形も揃い、何よりも安上がりです。これからもずっと千代田です。」「
田んぼの中に建つハウス。水はけも悪く、決して条件がいい畑とは言えないはずですが。
そんな中でも淡々と作物に向合う越智さんの姿に強さを感じました。
越智さん、ご協力ありがとうございました。」



■編集後記

キュウリは病気になりやすい。そんな印象があります。水はけは悪いし今年も曇天続き。病気が出ても不思議ではないのにウドンコ一つ出ていませんでした。「使う資材がいいのか、人の腕がいいのか。」両方揃ってこの畑。花・葉・つる・果実、本当にきれいなキュウリでした。